

第2学年 国語科 学習指導略案

- | | | |
|---|---------|----------------------------------|
| 1 | 単元名 | お話を読んで、かんそうを書こう |
| 2 | 教材名 | スイミー (光村図書 2年 上) |
| 3 | ねらい | 違いを個性と捉え、尊重し、互いを認め合える受容的な態度を育てる。 |
| 4 | 人権教育の内容 | 個性・能力の伸長 3－(1)－イ |
| 5 | 展開 | |

学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点
1 前時までの学習を想起し、本時のめあてを確かめる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今回のスイミーはどんな様子なのか思い出してみよう。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 仲間がいなくなって寂しい ・ かしこくて、すばやいスイミーが弱ってしまっている ○ 第3場面では、どんなできごとがあったかな？ <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな生き物に出会った ・ 少しずつ元気になっていった 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 様子がわかる言葉の例を示し、スイミーの変化を学習することを確認する。 ○ 挿絵を用いてイメージがしやすいようにする。
海をおよぐスイミーの気持ちをかんがえよう。		
2 どのようにスイミーが元気になっていったのか意見交流する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ どうしてスイミーは元気になっていったのでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ くらげやいせえびを見たから ・ おもしろいものをたくさん見たから ・ すばらしいものやおもしろいものを見たから ○ スイミーが元気になっていく様子からわかるスイミーらしさがありますか？ <ul style="list-style-type: none"> ・ すごく悲しいことがあったけれど、立ち直ろうとしている ・ 悲しいことがあっても負けない 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 比喩表現に着目し、その表現がどんな様子を表しているのか考えさせることでスイミーの視点を共有する。 ○ 第1場面で確認した前向きで、個性を生かそうとするスイミーを想起させ、元気になっていく様子を捉える手掛かりとさせる。
3 自分の考えをもう一度まとめ、全体で交流する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ みんなの意見を聞いて、もう一度、スイミーの気持ちを考えてみましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 他の魚を見た時に、また勇気がわいてがんばろうと思ったのかもしれない ・ 自分以外にも違うものがいっぱいあるんだな ・ 普通のものでスイミーにはキラキラしてみえたんだな 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 心情曲線を用いて、スイミーの気持ちの変化を捉えたり、表現しやすくさせたりする。

学習の様子



スイミーを動かしながら、スイミーの心情の変化を視覚的に捉えさせている様子

視覚支援が効果的な児童もいるので、心情曲線やスライドを活用している様子



教科書の内容と絵本からの挿絵を合わせたスライドを作成し、視覚支援をした

全単元を通した感想

- 色や形が違って、みんなで仲良く暮らせているところがいいな。
- スイミーだけ黒いのがかわいそうだと思っていたけれど、黒くてよかったと思った。
- めだつのは嫌だと思っていたけれど、黒だったからいいこともあった。
- 自分だけ違うのははずかしいと思っていたけれど、魚の目になって役に立ててよかったと思いました。
- 自分だけ黒いのが恥ずかしいと思っていたけれど、はずかしいことじゃないんだな。
- いろいろないきものに出会ったから、ひとりぼっちじゃないと気付いて、元気になった。